

県政かわら版

2面 かごしまの農林水産物の特産品の認証マーク 各種手続きの窓口が県から市町村へ変更になります
3面 鹿児島・台北線開設決定/かごしま子ども・若者総合相談センター
4面 情報ボックス/特産品プレゼント

難病への不安を、一人で悩まず、まずは相談を!! ～身近な相談窓口 難病相談・支援センター～



県難病相談・支援センター

所長 福永 秀敏

(国立病院機構 南九州病院 院長)

難病患者数の増加による難病患者・家族の方々のニーズの多様化などに対応するため、独立した県の機関として平成23年10月1日に開所しました。

本センターは難病患者の方々の相談・支援はもちろんのことですが、全国でも珍しく特定疾患医療受給者証の申請窓口業務も行っています。

また、鹿児島県の難病患者会の横断的組織でもある「かごしま難病支援ネットワーク」の事務局もあり、難病患者・家族とともに歩むセンターでもあります。

センターの理念を「難病患者・家族の悩みや不安に誠実に耳を傾け、解決への糸口をともに考えるセンター!」とし、困ったときに誰でも気軽に相談できるセンターにしたいと考えておりますので、大いにご活用いただければ幸いです。



かごしま難病支援ネットワーク



鹿児島県下で活動している各患者団体が連携し、難病などで困っている方々の相談支援を行っています。現在、17団体の方々が交代でピア相談を行っています。(ピア相談・・・同じ悩みや病気を持つ仲間による相談活動) 一人で悩まず、ご相談ください。

【連絡先】 かごしま難病支援ネットワーク事務局
所在地:鹿児島市小野1丁目1-1(ハートピアかごしま3階)
☎099(218)3455 FAX099(228)5510
メールアドレス:kgnanbyonet@po2.synapse.ne.jp
ホームページ:http://www5.synapse.ne.jp/kgnanbyonet/

難病相談・支援センターとは

地域で生活する難病患者や家族の日常生活での悩みや不安の軽減を図る公的機関です。患者等のさまざまなニーズに対応したきめ細やかな相談や支援を通じて、地域における難病患者等を支援します。

どんなことをするの?

- 1 難病患者の相談に対応します**
常駐の専任相談員による相談、医師による医療相談や巡回相談、特定疾患医療受給者証に関する相談に応じます。
- 2 難病患者の生活支援を行います**
災害時要支援者対策、在宅療養患者の介護者の負担軽減のための短期入院相談への対応、入院受入体制の整備、就労支援のためのハローワーク等との連絡調整などを行います。
- 3 難病患者の自律・自立を支援します**
難病患者団体の社会参加活動や、患者家族による相談業務などへの支援、患者交流会の開催、患者家族の負担軽減のため、在宅療養で必要となる日常生活用具の短期貸し出しなどを行います。
- 4 その他**
 - 医療従事者などを講師とした講演会を開催します。
 - 保健・医療・福祉サービスの実施機関などの職員に対する各種研修会を行います。

どんなスタッフががいるの?

医師、保健師、臨床心理士、社会福祉士などが対応します。気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。



【所在地】鹿児島市小野1丁目1-1(ハートピアかごしま3階)
☎099(218)3133 FAX099(228)5544
メールアドレス:soudan@po.pref.kagoshima.jp

【相談時間】午前9時～午後4時(火曜日、祝日、年末年始を除く)
特定疾患医療受給者証に関する申請などは、火曜日も受け付けています。
(火曜日の問い合わせ先 ☎099(218)3134)

問い合わせ先 県難病相談・支援センター ☎099(218)3133・3134

※県政かわら版は点字版・録音版も発行しています。ご希望の方は鹿児島県身体障害者福祉協会 ☎099(228)6271 までご連絡ください。